

広報 やまの

No.132
2022.7.25

山野地域づくり協議会
南砺市飛騨屋20番地
TEL 0763-82-4510



井波軸屋

シリーズ「山野再発見」



清水明

井波軸屋

井波軸屋地区は旧古軸屋村と旧軸屋村で構成され、古軸屋村は旧福野町の年代と接し、軸屋村は同焼野と接する山野地域の最南西部に位置しています。

村の由来は定かではありませんが、寛永年間の文書に古軸屋村の名が初出することから、1600年代中頃の起こりと思われ、1600年代終盤までには古軸屋、軸屋両村の開墾はほぼ終了していたようです。

神明社は現在地域の中央にあります。明治初年までは古軸屋村の最東南部飛驒屋境にあり、大風による倒壊もあつたため現在地に移りました。旧宮跡には不動様が建てられ、平成四年に当時より少し東側に移動し、現在の地となっています。

純粋な農村地帯で、戸数25は、約70年変動ありません。近年は老主人が亡くなられ、軸屋が徒たる住家となっているお宅が出てきているのが現状です。

昔から行っている特色ある行事などない部落であります。コロナウィルスの影響で開催できていない納涼祭や親睦会の再開を心待ちにしている昨今です。

(参照：角川日本地名大辞典 富山県、富山県神社史)



清水明

清水明地区は岩屋地区と砺波市との間にあり、昔は20数戸あったようですが、今は戸数15戸の小さな地区です。しかし地区内には国道が通っていて交通の便が良く、また二万石用水と八ヶ用水の分岐があつて水の便も良く、緑豊かな所です。その分岐地点には八見神社の御社があり、当地区を静かに見守って頂いております。

しかし、当地区にも例にもれず高齢化の波が寄せてきており、個々での農業に限界を感じるようになってきました。

そこで、幾度となく話し合いを設け、当時の営農指導員の助言もあり、いち早く集落営農を立ち上げ、機械化の促進と効率化をはかり、数年前には法人化をし、農業を計画的に行うようにしています。これも、地区の皆様の理解と協力があつたからこそできたのではと思っております。

まだまだ課題も多いですが、この水の豊富で緑豊かな当地区を大切にしていきたいと思えます。





特産「山野のさつまいも」づくり
いもっこ倶楽部 永山 大

神奈川県から南砺市坪野地区に移住して3年が経過しました。直売所で名物の里芋を紹介されて以来、家族そろって里芋のファンです。参加当初は眺めているだけだった娘も、一緒に手伝えるほどに成長し畑に行くのを楽しみにしています。

やはり、お手伝いとはいえ自分の手で育てた収穫物は、より美味しく味わえるのが良いですね。また食育の観点からも、普段食べるものがないように作られているかが分かることも良いと思います。今後は、里芋おはぎなど郷土料理にも挑戦してみたいと思います。



「わいわい健康 スポーツDay」

毎月第2、第4土曜日の午後から、交流センタースポーツ室で思い思いに体を動かしています。スポーツ推進員の方々も交代で詰めて下さり、安全に楽しく運動しています。皆さんもお気軽にお寄り下さい。



さつまいもの苗植えといちご狩り

今年も山野保育園の年長組（らいおん組）園児の皆さんと、さつまいもの苗を植えました。苗に根っこが付いていないのを見て、不思議そうな顔をしながらも、楽しそうに植えていました。そのあと、お待ちかねのいちご狩りになりました。満面の笑みを浮かべながら、真っ赤に実ったいちごをだいじそうに、ひとつひとつ潰さないように収穫していました。



だれでもなんでもサロン 賑わっています!!

毎週火曜日午後から みなさん 自由に! 気軽に! おいで下さい!!



※フレイル予防の運動やゲームでリフレッシュ



※サロンの玩具で遊んだり、自由に運動したい幼児・園児
※保護者の方は見守りながら、保護者同士で情報交換も!



小学生も来て、パソコン・手芸など
思い思いに活動しています。



※最近、籠バッグ作りに挑戦しています。



※健康マージャンは2卓が定着しています。
※4卓できるので、まだまだ余裕があります!!



※ほのほの読み聞かせ!!



※いろいろな場所でのびのび楽しく
遊ぶ子供たちの姿が見られます。

参加者の一言 (アンケートから)

- ・夏休みに手芸教室や料理教室あったらいいと思った。(小学生)
- ・多くの方がもっと参加して下さるといいです。(大人)
- ・人と接することが楽しい。いつも計画・準備ご苦労様です。(大人)
- ・無料で有難いです。木曜もあればいいな。(保護者)
- ・子供たちは毎週火曜日を楽しみにしています。(保護者)
- ・いつも楽しい道具を揃えていただきありがとうございます。(保護者)
- ・楽しかったです。子供がいきいきしていました。(大人)
- ・いつも有難うございます。子供も楽しく遊んでいます。(保護者)
- ・毎回お世話になっています。ありがとうございます。(大人)
- ・いつも有難うございます。子供たちもいつも楽しみにしています。(保護者)
- ・いつも楽しく遊ばせていただいています。ありがとうございます。(大人)
- ・いつも準備してくださりありがとうございます。(保護者)

令和4年度 山野地域づくり協議会 各委員会委員

総務委員会

高田 実 (委員長)
 高山 光夫 村岡 豊彦
 長谷川英明 上田 彰
 板橋 一徳 松田 清
 津田 吉男 野村 昌浩
 高田かおる

広報委員会

高田 実 (委員長)
 高山 光夫 村岡 豊彦
 長谷川英明 上田 彰
 村岡 裕一 松田 清
 津田 吉男 野村 昌浩
 大浦 靖之 榎木 繁子
 鎌 巧志 板橋 一徳
 簗口 健世

防災・安全委員会

吉田 平進 (委員長)
 往蔵 政人 岩城美智恵
 波能 治男 高田 実
 齊藤 睦子 木下 晴雄
 吉田 重信 西村 一郎

ボランティア委員会

高田かおる (委員長)
 板橋 敏子 菊野寿美子
 長谷川光徳 石倉 和宏
 岩元 敦子 川上 裕子
 樋爪 栄子

ケアネット委員会

磯辺 正博 (委員長)
 中山 靖夫 野村 公秀
 板橋 一徳 木下 晴雄
 前川 英進 村元 守人
 波能 治男 長谷川京子
 武田 信夫 磯辺 和夫
 森井しのぶ 浅井 吉紀
 板橋 敏子 菊野寿美子
 長谷川光徳 高田 博之
 澤田 聡樹 小林 文次
 石倉 和宏 山本 浩
 岩元 敦子 川上 裕子
 樋爪 栄子 才川かおり
 山田 義弘 大浦 徹

ふれあい委員会

高田 博之 (委員長)
 山田 義弘 野村 公秀
 吉田 重信 前川 英進
 澤田 直樹 鎌 寛子
 山本 浩 澤田 聡樹
 小林 文次 長谷川京子
 才川かおり 森井しのぶ
 大浦 徹 高田かおる
 板橋 敏子 菊野寿美子
 長谷川光徳 磯辺 正博

活性化委員会

高木 権一 (委員長)
 中山 栄一 前川 英進
 佐竹 弘昭 榎木 勝規

特産委員会

松川 毅 (委員長)
 大浦 英征 森井 孫俊
 前川 達夫 波能 治男
 永井 信彦 山田 義弘
 西村 一郎 高田かおる
 高山 璃奈

文化委員会

大浦 均 (委員長)
 岩崎 修 木下 美一
 山田 義弘 高田 宗治
 稲垣 里美 松岩百合子
 藤川 四郎 松川万里子
 長谷川淳子 朝倉 毅
 高田 拓 高田 龍輔
 森田 太輔 広本香奈子

スポーツ委員会

坂口 通 (委員長)
 大浦 均 西村千佳子
 斉藤 真二 齊藤 昌弘
 高山 真一 田中 幸
 柴田三希子 柴田 将吾
 長谷川雅弘 越山 穂高
 前川 恵弓 松原 数喜
 小林 憲司 西村 卓郎
 崎田 健史 谷川 快男
 藤井雄二郎 西藤 悟志
 村岡 裕一 鎌 巧志
 松長 寿 吉田 陽子
 林 千夏 清原 匡史
 磯辺 遥子

山野地域づくり協議会1年の歩み

令和3年度 事業報告

総 会

令和3年4月、令和2年度総会を山野交流センター2階スポーツ室で実施。
全議案賛成多数により原案通り可決されました。

地域活性化部

里芋で元気なまちづくり事業として里芋植付と収穫、販売
ふれあい広場「産直の店」開設（4月後半より）
移住者交流会を開催
保育園児とさつまいもの収穫体験交流会
住民主体の移動サービス「やまのりくん」実証実験 以後サービス継続
だれでも・なんでもサロン開設（毎週火曜日 年45回開催）
かぶら寿司漬込み体験教室（12月）

健康福祉部

ケアネット委員会・研修（年4回）
敬老会 米寿表彰、敬老饅頭配布（米寿者宅を個別に訪問）
山野健康マージャンサロン（7月、12月、2月、年3回開催）

文化・スポーツ交流部

わいわい健康スポーツDay（毎月第2・4土曜日開催）
パークゴルフ大会（10月に開催）

防災・安全部

交通安全マスコット製作
山野地区防災連絡網全戸配布

総 務 部

「広報やまの」年3回発行 春・冬花壇の花植え、球根植え
農村公園、慰霊碑前、保育園園庭草刈 ZOOM会議研修

ボランティアグループ

サロン「いきいき健康教室」毎月第1・3金曜日開設

*その他 井波地域、南砺市地域づくり協議会連合会 生涯学習連絡協議会 事務局長情報交換会地域づくりセミナー等に参加。各部各委員会の会議が開かれています。

令和4年度 事業計画

総 会

令和3年5月28日 山野地域づくり協議会第3回通常総会開催。原案通り可決される。

地域活性化部

住民主体の移動サービス「やまのりくん」継続
里芋で元気なまちづくり事業として里芋栽培・収穫、販売実施（いもっこ倶楽部）
ふれあい広場やまの（産直の店）
イチゴやサツマイモの収穫体験を通して山野保育園児と交流
だれでも・なんでもサロン毎週火曜日開催
かぶら寿司漬込み体験教室

健康福祉部

ケアネット委員会、視察、研修
敬老会 米寿表彰、敬老饅頭配布
山野健康マージャンサロン 年3回（7月、12月、2月開催）
ほのぼの家開催（2月）
だれでも・なんでもサロン（地域活性化部と共催）

文化・スポーツ交流部

立山登山 盆踊り（検討中） 山野地区体育祭（検討中）
山野ふれあい祭り（検討中） パークゴルフ
わいわい健康スポーツDay（毎月第2、4土曜日午後オープン）

防災・安全部

南砺市総合防災訓練に山野地域として参加
防災訓練

総 務 部

「広報やまの」年3回発行
戦没者慰霊祭挙行
交流センター内外の環境美化活動 花壇の整備
地域の教科書発行

*本年度もコロナの感染状況、ワクチンの接種状況をみながら、各事業の実施を検討してまいります。感染対策をしっかりとりながら、山野の活性化に資する事業を行ってまいりますので、多くの皆さんの参加をお待ちしております。

令和3年度山野地域づくり協議会決算報告書

(単位:円)

収入の部

項 目	決算額	摘 要
繰越金	5,266,808	令和2年度繰越金
南砺市交付金、補助金	8,385,560	
富山県補助金	0	
南砺市社会福祉協議会	880,000	
会費	1,276,600	491世帯×2600円
招魂社維持費、更生保護募金	83,470	495所帯×170円
雑収入	643,890	
会費(事業)	45,500	
合 計	16,581,828	

支出の部

(単位:円)

項 目	決算額	摘 要
会議費、役務費、需用費	477,482	総会、役員会、保険、固定資産税等
文化・スポーツ交流部	44,814	
地域活性化部	906,788	
健康福祉部	336,609	ケアネット活動、敬老会等
防災・安全部	106,225	防犯カメラ買い取り他
総務部	499,379	広報誌等
委託費、地域づくり助成	1,160,960	自治会、各種団体へ助成(山野分団含む)
通信費、光熱費	836,277	電話料、受信料、ガス、電気、水道
備品費、管理費	821,854	事務机、キャビネット、テーブル等
負担金、研修費	283,970	各部各種負担金、会費等
推進人件費	4,141,016	職員給与、役職手当
修繕費、諸雑費	1,018,181	網戸設置、和室天井クロス張替え等
慶弔費	0	
繰入金	3,000,000	
繰越金	2,948,273	
合 計	16,581,828	

令和4年度山野地域づくり協議会予算

(単位:円)

収入の部

項 目	予算額	摘 要
繰越金	2,948,273	
南砺市交付金	8,081,950	
南砺市社会福祉協議会	880,000	
県補助金	375,000	
会費	1,276,000	495世帯×2,600円
招魂社維持費、更生保護募金	83,470	世帯×170円
雑収入	370,307	コピー代、施設維持協力費、貯金利息等
事業収入	300,000	盆踊り、ふれあい祭り等
会費(事業)	300,000	立山登山、慰霊祭等
合 計	14,615,000	

収入の部

項 目	予算額	摘 要
会議費、役務費、需用費	696,000	総会、役員会、保険、固定資産税等
文化スポーツ交流部	1,220,000	盆踊り、ふれあい祭り、わいわい健康スポーツ等
地域活性化部	960,000	送迎サービス、だれでも・なんでもサロン等
健康福祉部	720,000	敬老会、ほのぼのの家、ケアネット活動等
防災・安全部	310,000	防災訓練、防災連絡網改訂、交通安全マスコット
総務部	940,000	広報誌、戦没者慰霊祭等
委託費、地域づくり助成	1,200,000	自治会、各種団体へ助成(山野分団含む)
通信費、光熱費	860,000	電話料、受信料、ガス、電気、水道
備品費、管理費	850,000	
負担金、研修費	330,000	各部各種負担金、会費等
推進人件費	4,180,950	職員給与、役職手当
修繕費、諸雑費	280,000	洗剤、消臭剤、ごみ袋、電球等
慶弔費	30,000	
予備費	2,038,050	
合 計	14,615,000	

トピックス

フレイル予防研修

去る7月1日に山野長寿会主催の「高齢者学級」の開校式で、要支援にならないためのフレイル予防の研修が行われました。南砺市地域包括支援センターのスタッフに教わりながら、参加者一同真剣にフレイルチェックを受けたり、予防の運動を行ったりしました。



山野分団出場



第14回南砺市消防団消防操法大会が南砺市防災センター訓練所にて開催され、山野地域の山野分団からは「小型ポンプ操法の部」に出場しました。惜しくも上位入賞を果たすことができませんでしたが、この経験を防災活動に生かす地域での防火防災に邁進していきたいと思えます。

地域の皆様には多数のご声援、ご支援、ご指導を戴きありがとうございました。



地域おこし協力隊

黒崎 悠太

皆様初めまして。6月1日に東京から井波プロジェクト担当の地域おこし協力隊として着任した黒崎と申します。

地方移住に興味があり地域おこし協力隊を知りました。情報収集でいろいろな地域に足を運ぶ中、井波プロジェクトに出会いました。趣味の動画編集と経験のある俳優業を生かして南砺市、富山県北陸を広くPRしたいと思っています。

まだ知らない事ばかりなので、井波地域の皆さんには是非教えていただきたいと思えます。宜しくお願ひします。

ご紹介

NPO法人「よってカフェ」

特別支援学校の卒業生が気軽に集える場として開いたお茶会が発展して「よってカフェ」ができたそうです。

季節のコンサートやレザークラフト、草木染め等の創作活動とおして、発達支援教育を提供されています。

この4月からは、さらに子供たちの遊び場、学びの場をオープンされています。各種ボランティアも募集されていますので、是非応援を!!

編集後記

「広報やまの」は年3回発行されています。昨年から山野地内の集落を紹介しています。各集落の今昔を広報誌とおして知ってもらっているものと感じております。

さて、コロナウイルスとともに、3年目をすでに半年経過しました。収束の見えないなか各地では、過去からの伝統的な祭事が継承も含めて再開されてきています。

山野地区の集落においても今年はいベントを考えているところかと思いますが、ソーシャルディスタンスを保ちながら行うにはいろいろと工夫が必要ですね。

最後に「広報やまの」は山野地区の皆さんからの情報や、エピソード写真などもお寄せいただければ掲載したいと思えます。

(広報委員会)

